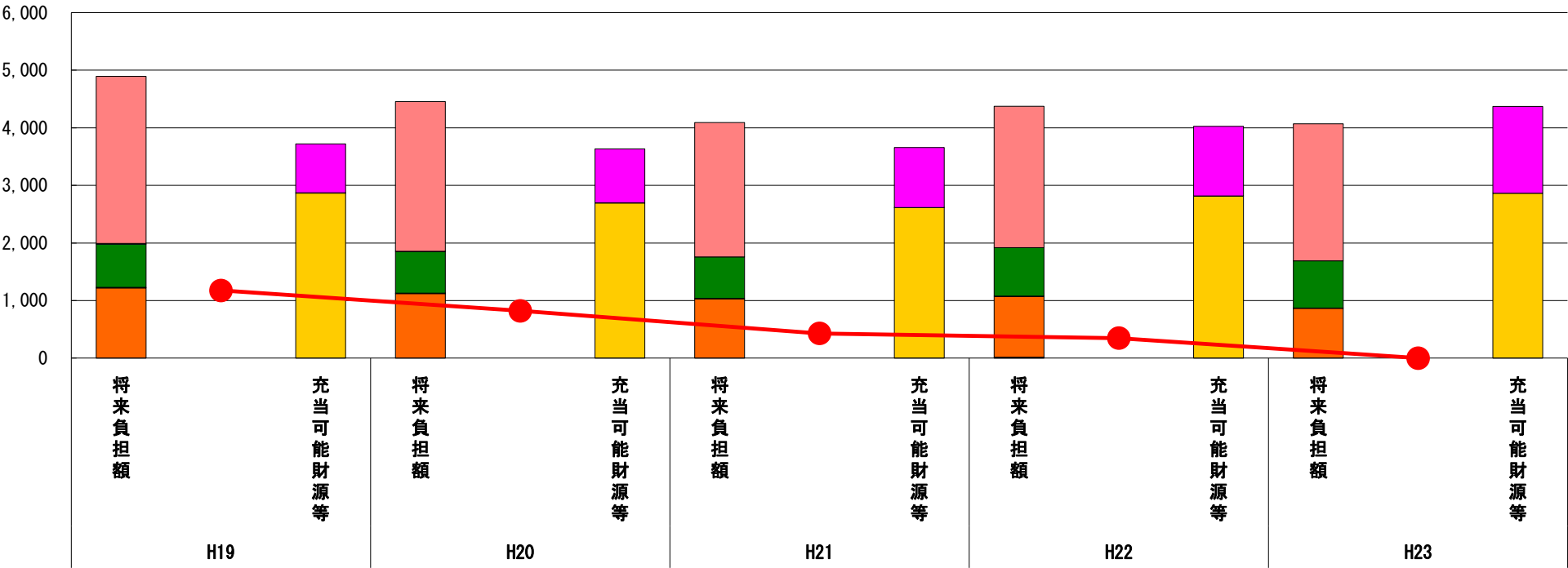


(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

(百万円)

平成23年度

福島県金山町



分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		2,902	2,600	2,332	2,454	2,380
	債務負担行為に基づく支出予定額		14	7	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		749	719	721	841	817
	組合等負担等見込額		9	9	8	7	6
	退職手当負担見込額		1,220	1,120	1,030	1,055	866
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	16	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		848	935	1,043	1,207	1,507
	充当可能特定歳入		5	3	1	1	-
	基準財政需要額算入見込額		2,866	2,694	2,615	2,817	2,864
(A) - (B)		将来負担比率の分子	1,175	822	430	349	▲ 302

分析欄

繰上償還等により起債残高が減少しており、新規の起債についても、辺地債、過疎債を主としているため、基準財政需要額算入見込額が増加している。退職手当負担金見込額についても、特別負担金の納入により見込額が減少している。また財政調整基金の増加や復興基金の新設等により基金の残額が増加している。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。